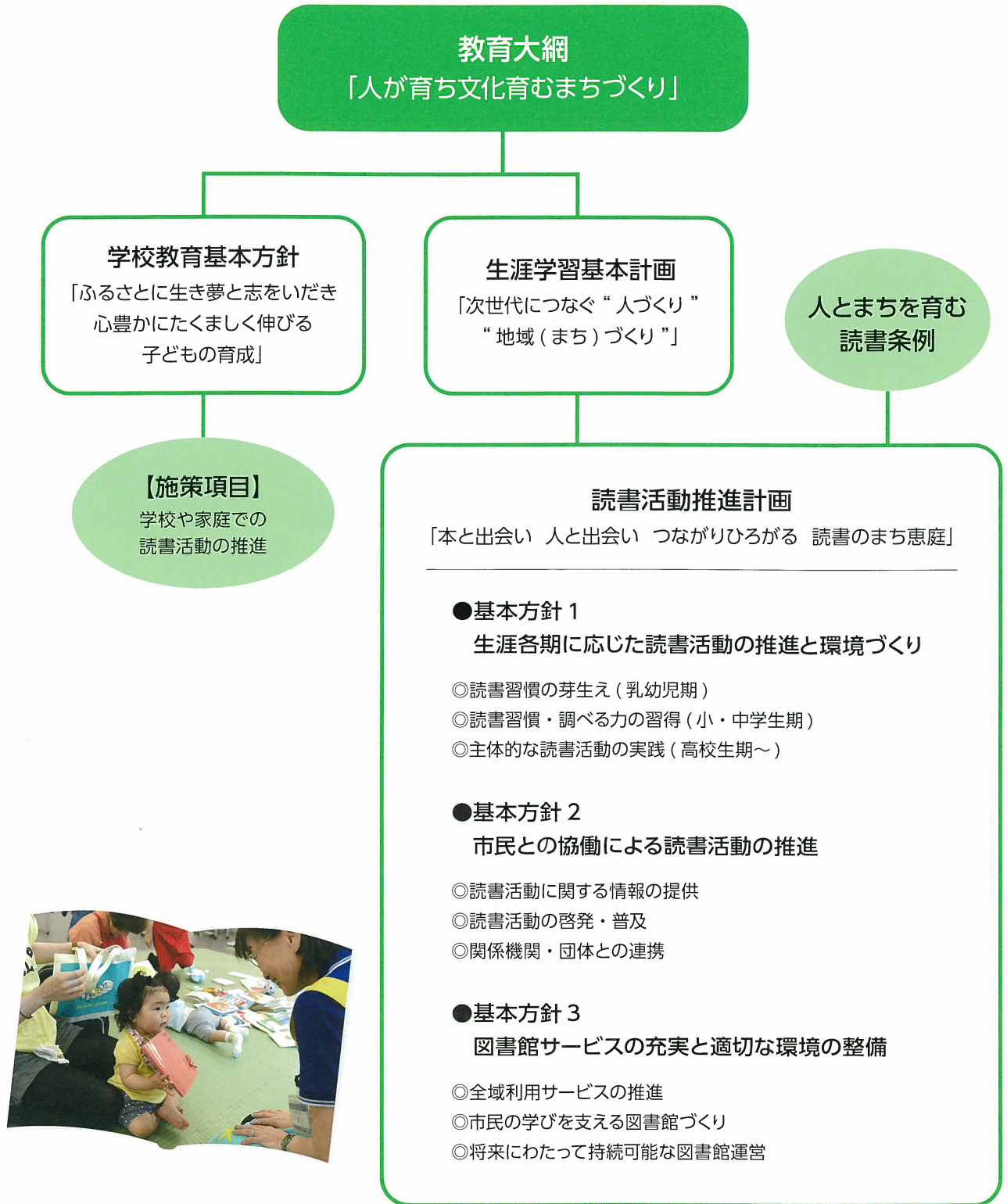


恵庭市の読書環境づくり

すべての市民が、生涯にわたり、いつでもどこでも心豊かに読書活動を行なうことができるよう、市民、家庭、地域、学校及び市が一体となって環境づくりに努め、人とまちを育む読書活動を推進します。



《沿革》 写真で見る読書活動の現状

- 1992年(平成4年) 7月30日 ●恵庭市立図書館オープン
- 2000年(平成12年) 12月 ●「ブックスタート」事業(9・10ヶ月児対象)を全国に先駆けて試行、翌年4月から完全実施。
- 2003年(平成15年) 4月 ●市立図書館と学校図書館の一元化
●子どもの読書活動優秀実践図書館 文部科学大臣賞受賞
- 2004年(平成16年) 4月 ●市内小学校8校全校に全道初の学校司書を配置(市費)
- 2005年(平成17年) 2月 ●「恵庭市子ども読書プラン」策定
- 2006年(平成18年) 4月 ●市内中学校5校全校に全道初の学校司書を配置(市費)
- 2007年(平成19年) 2月 ●「ブックスタートプラス」事業(1歳6ヶ月児対象)実施
6月 ●インターネット予約サービス開始
7月 ●市立図書館と学校図書館間の配本システムを拡充、巡回運行開始
- 2008年(平成20年) 10月 ●Library of the Year2008 受賞
- 2009年(平成21年) 10月 ●家読(うちどく)推進事業開始
●第1回恵庭市小・中学生調べる学習コンクール(以降毎年継続)
- 2011年(平成23年) 4月 ●図書館窓口等業務委託開始
全館祝日開館、開館時間延長(本館のみ)
- 2012年(平成24年) 9月 ●黄金ブックステーション運用開始
- 2013年(平成25年) 4月 ●「恵庭市人とまちを育む読書条例」施行
10月 ●「恵庭まちじゅう図書館」事業開始(以降継続中)
12月 ●高齢者等宅配サービス開始(以降継続中)
- 2016年(平成28年) 9月 ●高校ブックライン運用開始
●かしのもりブックステーション運用開始(100mの本の回廊)
- 2017年(平成29年) 3月 ●サピエサービス開始
4月 ●全館に指定管理者制度導入
- 2018年(平成30年) 4月 ●恵庭分館を複合施設に移転

